

#### (4) アルバータ大学での語学・文化・研修セミナー

今年で11回目となるアルバータ大学での語学・文化・研修セミナーが平成21年8月9日から同9月6日までの日程で実施された。本セミナーは平成6年に締結された学部間交流協定をもとに、平成10年度から工学部の学生を対象に実施されてきたが、平成13年2月に交流協定が大学間へ格上げされたことを受け、平成13年度より募集対象が全学に広げられ総勢14名の参加を得た。充実したプログラム内容に加え、学年や専門分野の異なるものが集まった共同生活、そしてカナダの雄大さとカナダ人の温かいもてなしに触れ、参加者全員がそれぞれの感激を胸に帰国した。帰国後はアルバータ倶楽部(今後のセミナー活動の支援や相互の親睦をはかる会として活動することを目的)としての活動も行っている。なお、語学研修を通じて最優秀の成績を修めた学生に対して与えられる Dean Award に森永智也(工学部)、最もリーダーシップを発揮した学生に与えられる ELP Award に藤木崇弘(自然科学研究科)が選出された。

【期間】平成21年8月9日～同9月6日

【場所】アルバータ大学生涯教育学部(アルバータ州エドモントン市)

【参加者】14名と引率2名

【事務局】澤田剛、飯島直樹(平成21年度引率者)

【研修内容】約70時間の語学研修、カナディアン・ロッキー・ツアー(2泊3日)、キャンパス探索、ホームステイ、アウトドアアクティビティ、市内見学、社交パーティー、フェアウェル・パーティー他

#### (5) 短期留学体験プログラム

平成20年度より、工学部単独のサマープログラムとして取り組んでいる「南台科技大学生短期滞在研修プログラム」が平成21年8月31日から9月11日の12日間にわたり実施された。

本プログラムは、将来の日本留学を考えるきっかけ作りとして、短期の「日本予備体験」を提供することを目的として平成19年度に実施された「熊本大学アジア国際連携人材育成プログラム」が好評を博したため、協定校である台湾の南台科技大学から工学部で単独に実施して欲しい旨依頼があり企画されたもの。先方から引率1名、学生28名の参加を得て、日本語や産業、エネルギー等、現在の日本を理解するための講義を日本語で受講した。また、阿蘇、菊池、山鹿など、熊本を代表する地域で見学旅行を体験し、草本系バイオマスエネルギー利活用施設、ソニーセミコンダクタ九州等の施設見学を通じて、地域の産業や資源の有効活用法に関する理解を深めた。

最終日には、グループ毎にプレゼンテーション形式で成果発表を行い、工学部長から修了証書が全員に手渡された。その他、日本文化として茶道、華道、振り袖の着付け等も体験し、参加した学生からは、初めて滞在する熊本と熊本大学への関心を深める良い機会となったと大変好評であった。